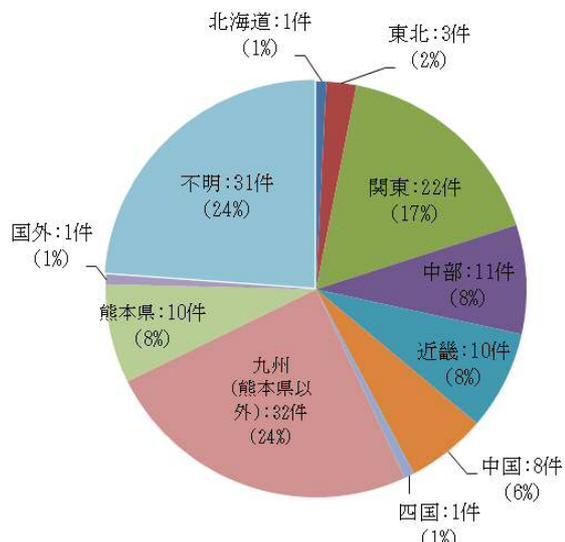
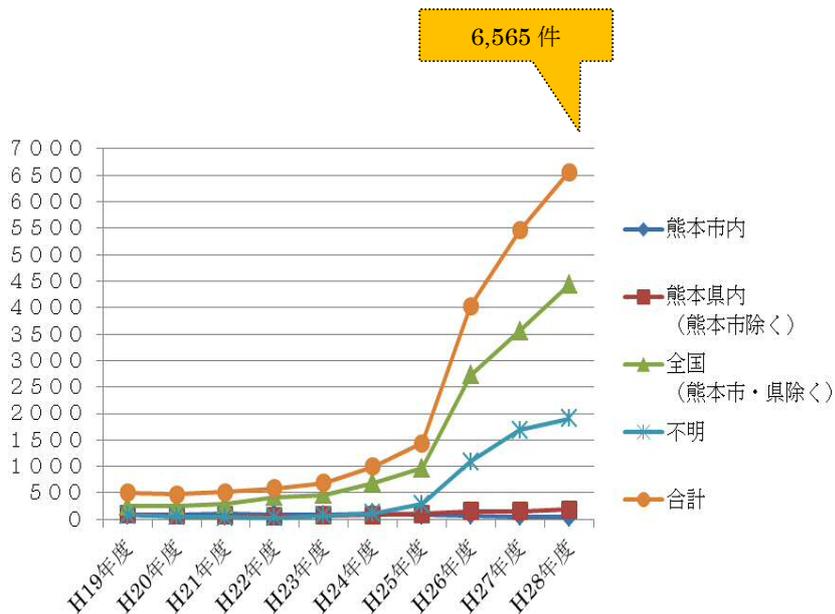


<ゆりかごを運営する民間病院の状況（平成 19～28 年度）>

【預け入れ 130 件の父母等の居住地】



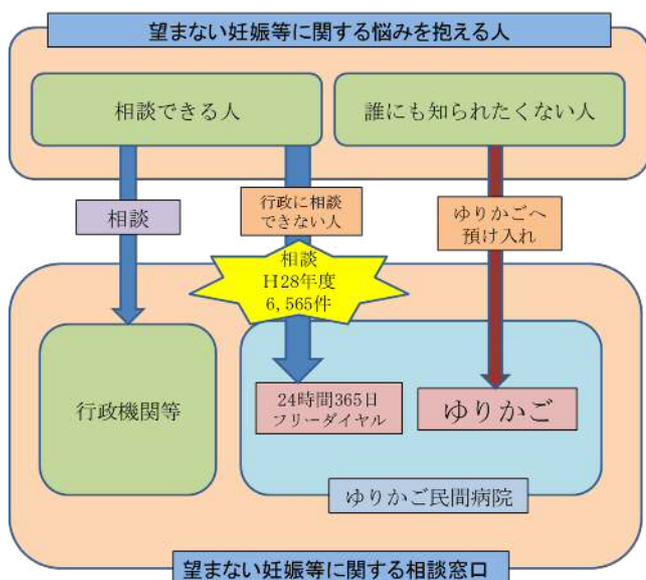
【妊娠に関する相談件数（居住地別）】



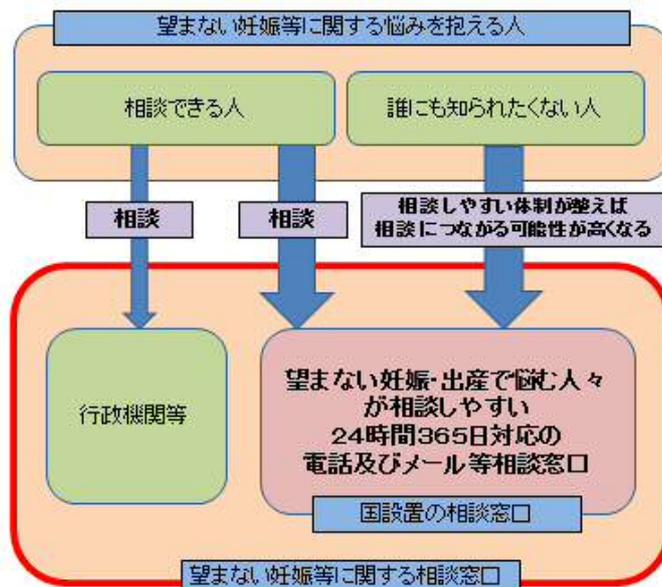
※当該民間病院へ全国から預け入れ・相談が多数ある。また、厚生労働省から自治体への要請（H23.7.27 通知「妊娠期からの妊娠・出産・子育て等に係る相談体制等の整備について」）後も預け入れの件数は増え続けている。

<妊娠に関する相談窓口体制の整備>

【現在の相談体制】



【国による相談窓口設置後の体制】



※国による相談窓口の設置の効果

妊娠に関する悩みを誰にも知られたくない人は、身近な相談窓口を避けたいという思いがあるため、国による相談窓口の設置は、このような人にとって匿名性の担保が高くなり、誰にも知られたくない人を相談につなげる効果が期待出来る。

また、24 時間 365 日の対応を行うことで、誰でも相談しやすい体制作りが可能となる